

あかるいまち21

No.959号 2016年12月6日 組織部 TEL082-532-1264

	12月累計	4月～11月
組合員ふやし	21人	949人
出資金ふやし	103万円	8,940万円
純増	28万円	1,306万円

生協強化月間ひろば ※取り組み情報求む！

- ◆ 生協強化月間（9/25～11/30）期間中、新たに372人の組合員が増えました☆
新しく加入した組合員を訪問し、組合員活動のお誘いしよう！
- ◆ 西区西支部が生協5課題（組合員ふやし10人・出資金ふやし300万円・積立増資者ふやし5人・班づくり2班・担い手ふやし10人）の年間目標を達成しました！！
- ◆ 都支部、5課題達成まで組合員ふやし「あと2人！」

広島医療生協の『居場所づくり』に学ぶ

11月30日、広島医療生協にお邪魔して『居場所づくり』活動について交流してきました。活動報告を聞いた理事さんからは、「心を揺さぶられた！」という感想があがるまで、とても刺激的な交流になりました。今回は2つの支部の『居場所づくり』について紹介します。両サロンとも、この度広島市の「高齢者交流サロン運営モデル事業」に採択されました。保健生協でも1支部1サロンづくりをめざして各支部で論議をしていきましょう(^



◆ 緑井支部…「心のとまり木サロン」

これまでは月2回、生協の虹の会館ほっこりでサロンを開催していたが、「病院の中（生協の建物）だと入りにくい」「場所が分かりにくい」という話になり、新しく別の会場を探すことに。

大通に面した、地域ではよく知られている喫茶店「オレンジハウス」さんに、「こんな所でサロンができればいいな～」との思いから、組合員が飛び込みでサロンの会場として使わせてもらえないかお願いに行ったところ、なんと快諾！店主も「地域のために何かしたい」という思いがあったそうで、店休日の店舗無償使用から、合い鍵作り、トイレや食器などの備品の使用など、いろいろと協力してくれた。（後日、その近所の美容院の方から「そういうことならうちも使ってもらってよかったのに」との話も…）

11月からは、月2回オレンジハウスでのサロンと、月1回虹の会館ほっこりでも継続してサロンを開催している。来年からは、オレンジハウスでの開催を月3回に増やし、個人的な話がしやすいように区切った空間を作るなど、より居心地の良いサロンになるよう工夫していきたい。

◆ 中筋支部…「健康づくりとお楽しみ広場」

モデル事業に採択されたことで、「組合員だけでなく、地域に広げないと！」と強く意識して、サロンチラシを掲示板や回覧板に入れてもらうよう町内会にお願いしたり、地域包括支援センターや地元のお店に訪問してチラシを置いてもらうようお願いしたりした。お願いに行った先はどれも好意的、協力してくれることに。また、サロンの近所の70歳以上の組合員へ、お誘い訪問も行った。

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合

